



こどものセーフガーディング

**NPO・NGOの受益者を被害や犯罪から
守るための実践的な取り組み**

NPOやNGOの受益者に対して、本来はその存在を守るべき立場にある支援者が、加害に関与したという事件がいくつか取り沙汰されていました。そのような事態を受け、国際開発ではPSEAHが論じられ、子どもの分野では、英国の無犯罪証明書（DBS）を参考に、こども家庭庁が導入の議論を進めています。しかし、制度や法律が導入されたとしても、スタッフやボランティアによる受益者への加害を完全に防ぐことはできません。つまり、それぞれのNPO・NGOが自らの受益者を保護するために、自らできることをなす必要があります。

2023年3月11日(土) 11:00～13:00
オンライン(ZOOM)

- Donnasue Martinさん（Boys & Girls Clubs the Valley ボランティアマネージャー/アリゾナ州立大学）
- Heather Budzienさん（Boys & Girls Clubs the Valley プログラム・支部統括責任者）
- 金谷 直子さん（公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン チャイルド・セーフガーディング・スペシャリスト）
- モデレーター 岡田 彩（東北大学）
- 通訳 小嶋 新（アリゾナ州立大学）・松島 みどり（筑波大学）

言語

講演および質疑応答は日英両言語の要訳で行われます。

参加費

無料（日本NPO学会会員）、500円（非会員）
参加費はPeatixから事前にお支払いください。

申込方法

Peatixからお申し込みください。
<https://janporaseminar0311.peatix.com/>

お問い合わせ

日本NPO学会 学術研究委員会
岡田彩（東北大学）
aya.okada.e3@tohoku.ac.jp